

真実は、
思わぬところに
顔を出す。



私の顔を5秒見てママが言うの、「隠してもダメよ、顔に書いてあるわ」って。

そう、顔の表面には、血流から生じると考えられる輝度変化がたえず起きているのです。

これは、血液中に含まれるヘモグロビンが緑色の光を吸収するために起こる現象。富士通は、この顔表面に表れる緑色の輝度変化から本人の脈拍を計測する技術を開発しました。この技術なら、カメラで顔を撮影するだけで最短5秒で脈拍数の算出が可能。従来のように専用の計測機器を装着する必要がありませんので、煩わしさや、測定に伴う負担を大幅に軽減できるのです。また、空港やイベント会場のゲート等で応用すれば、体調不良の人の発見はもちろん、平静を保つながらも異常な脈拍数を示す不審人物を検出するなど、セキュリティ面での活用が期待できるのです。

食べたクッキーの数までお見通しのママには敵いませんが、富士通は世界をドキドキさせる先進技術の開発に挑み続けます。



富士通の顔画像による脈拍数測定技術